

第42期 富士見市民大学

開講式

記念講演 ヤセ騎士(ナイト)

～生きる～挫折をのりこえ笑いを届ける～

懇親会

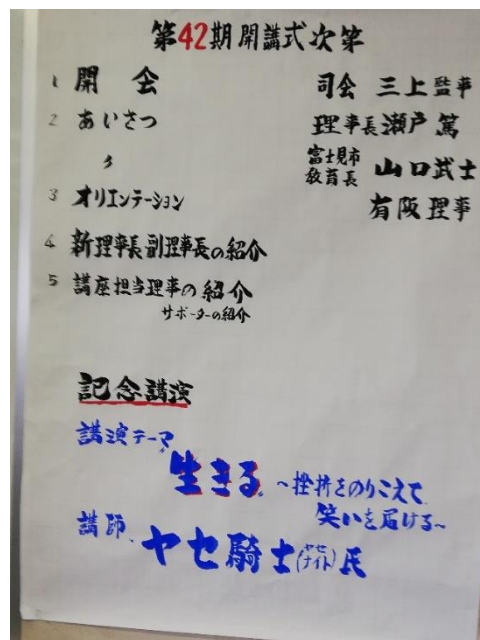
開催日時 令和元年 6月1日(土)
会場 鶴瀬公民館 第三集会室

令和元年 第42期富士見市民大学の開校式が6月1日(土)開催された。今年度は4月に行われた「総会」で役員改選が行われ、新理事選出、理事長、副理事長、事務局長の選任が行われ、長年にわたり理事長として市民大学を「総理・統括」されてこられた小山理事長が勇退され、新たに「瀬戸篤」氏が理事長に就任されました。こういった経緯を踏まえ今年度は開校式冒頭に新体制の紹介、新理事長の挨拶が行われました。新理事長より「人生100年と言われる時代を迎え、新しい知識を吸収する、学びの喜び」

を感じ「感動する」事

の重要性についての話がありました。

ご来賓の山口教育長より「新しい体制で充実した市民大学を作り上げて下さい」とのお言葉を頂き、引き続き有阪事務局長より今期市民大学の運営に関する「オリエンテーション」で第一部の開校式を終わりました。



瀬戸理事長



山口教育長



有阪事務局局長



第2部 記念講演

テーマ 生きる～挫折をのりこえて笑いを届ける

講師 ヤセ騎士（ナイト）氏

お笑い芸人であるヤセ騎士（ナイト）氏が自らの人生の体験を通じて、「お笑いで人生を考える」「命の大切さ」を訴えられました。

お笑い芸人ヤセ騎士氏は27歳で独立・起業、順調な会社経営の中、人の裏切られ自殺を考えるまでの挫折を味合う。両親の顔を思いだし、自殺を思いとどまる。たどりついたのが「自分で本当にやりたい“お笑い”「命の大切さ」をお笑いを交えて講演された



懇親会

昼食を交え懇親会が行われた。42期どんな講座を受講するか、何を期待するか等をテーマに自己紹介を行い、和やかに懇親された。



